



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治版

平成21年1月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



1月号
2009年
No.71

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

「生活と経済」を守るため、切れ目ない施策を！ 麻生内閣の「挑戦」は新年も続きます

「景気対策を最優先し、生活者のための安心を確保したい」。平成21年度予算の財務省原案が内示された12月20日、麻生太郎首相はこうコメントし、同時に閣議決定した平成20年度第2次補正予算案とあわせて、深刻な景気後退に全力をあげて対峙する姿勢を示しました。

先行する第2次補正予算には4兆8480億円が計上されました。これにより1人あたり一律1万2000円（65歳以上と18歳以下には8000円を上乗せ）の定額給付金が実施されます。さらに地方圏の高速道路は、ETC利用で土・日・祝日は原則1000円で乗り放題に。職を失った派遣社員らを社宅から退去させずに無償で貸与する企業を助成するなどの雇用緊急対策費も盛り込まれました。



「生活対策」でもきめ細かい政策を実施します。出産・子育て支援に2400億円をあて、各都道府県に「安心こども基金」を設けて保育サービスを拡充します。「子育て応援特別手当」では、第2子以降の幼児がいる世帯に、1人あたり3万6000円を支給します。さらに中小企業対策としては、セーフティネット貸付・緊急保証枠が拡大され、強い農林水産業の創出するための予算も計上されました。

平成21年度予算原案は88兆5480億円と、過去最大となりました。こちらにも「景気対策」が厚く盛り込まれています。例えば、雇用を創出するための地方交付税の1兆円増額や今後の経済の緊急事態に備えた1兆円の予備費新設などです。景気悪化による大幅な税収の落ち込みが見込まれる中の大型予算であるため、新規国債の発行額も増えますが、今経済を支えられるのは財政しかないという状況だと思しますので、ご理解いただきたいと思ます。

麻生内閣は発足後すぐ、「緊急総合対策」（第1次補正予算）を実施しました。これに続く第2次補正予算、平成21年度予算は、切れ目のない連続的な施策を実行することで国民生活と日本経済を守ろうとする麻生内閣の決意を表したものです。その一方で、皆さんにお約束した「道路財源の一般財源化」や「徹底した無駄の削減」も行います。年明けから始まる国会審議をご注目ください。

松本議員の国会レポート⑤7

平成20年

【12月9日(火)】

- 午前9時10分 ●国対正副委員長打合せ
- 午前9時30分 ●閣議
- 午後3時40分 ●横浜市APEC招致要望活動
- 午後4時30分 ●番記者との懇談
- 午後5時 ●メールマガジン編集会議
- 午後6時15分 ●経済財政諮問会議

【12月17日(水)】

- 午前9時10分 ●国対正副委員長打合せ
- 午後2時 ●小浜市長来訪
- 午後5時 ●国際組織犯罪等・国際テロ対策推進本部
- 午後7時 ●大臣政務官と総理想談会

【12月18日(木)】

- 午前9時 ●第6回教育再生懇談会
- 午前11時 ●公明党若手議員が政策提言
- 正午 ●為公会例会
- 午後6時30分 ●与党国対との懇親会

2010年に国内で開かれるAPEC(アジア太平洋経済協力会議)を横浜に招致しようという動きが活発になっています。9月には横浜市、神奈川県など県内26団体が推進協議会を設立し、横浜選出の国会議員を中心とした応援団も結成されました。この日は横浜市の中田宏市長、吉原訓市会議長らが河村官房長官を訪問して横浜市の実力をアピールし、国の協力を要望しました。愛知県や仙台市も立候補していますが、横浜開催のためにがんばります。

福井県小浜市の松崎晃治市長がお見えになりました。小浜市といえ、市民が「オバマ候補を勝手に応援する会」を結成、オバマハンバークやオバマまんじゅうを売り出すなどのフィーバーにわいていますが、市長のお話は「1月20日の大統領就任のお祝いに特製の若狭箸を贈りたい」というご相談でした。実は、小浜市は日本の塗箸の80%を生産しているそうです。次期米国大統領も認める小浜市のご希望ですから、ぜひともお届けしたいと思います。

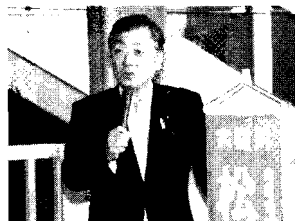
「教育を国家戦略の中心に」。麻生内閣発足後初めての教育再生懇談会で麻生首相はこう語り、公教育の充実に向けた具体策を早急にとりまとめるよう要請しました。懇談会はこの日、国語・理科・英語教科書のページ数の倍増や豊かな情操と道徳心を教科書に反映させることなどを明記した第2次報告書を提出。また、現在大きな議論を呼んでいる携帯電話の小中学校への持ち込みを「原則禁止」とするというワーキンググループの報告案を了承しました。



▲11/29 大盛況だった金沢区JA横浜主催の「農業まつり」で



▲11/29 和やかさが心に残る磯子区の神輿会「森陸」の忘年会でした



▲12/1 早朝の駅頭演説会では皆様の声援に元気づけられています。



▲12/7 中区根岸地区の七洋会の皆さんと有意義な交流が続いています

永田町日記 師走の福岡をスポークスマンとして走る

福岡で12月13日に開かれた日中韓首脳会談は、3カ国のパートナーシップを確認する大きな成果をあげましたが、同行した私はメディアの皆さんに会談の様相を知らせるスポークスマンとして大汗をかきました。まず、ホテル日航福岡で行われた日韓首脳会談後、昼食もそこそこに記者さんたちが待つ福岡市役所のプレスセンターへ。ところが、交通渋滞で到着が遅れ、説明時間は10分不足。とにかく「正確に、はっきり」とを心がけて説明。すぐホテルにとって返し、3カ国首脳会談が行われる大宰府の九州国立博物館への麻生首相の出発にぎりぎりセーフ。会談後、3首脳は共同会見に臨み、続いて麻生首相主催の晩餐会へ。一方、私はプレスセンターに残っていた記者さんに、通信回線を使ったテレビモニターを通じてのブリーフィング。これは私にとっても初めての経験でしたが、会議の臨場感をリアルに伝えられるようお願いし、どうやら大任は果たせたようでした。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事に▶平成19年6月～自民党横浜市連会長▶平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事に再任。▶平成19年9月～福田内閣で自民党副幹事に留任。▶平成20年8月～福田改造内閣で自民党副幹事に留任▶平成20年9月、麻生内閣で官房副長官の要職に任命され現在に至る